

島谷ひろのり

しまや 議会レポート



プロフィール

- 出身: 青森県八戸市
- 生年月日: 昭和 55 年 2 月 13 日
- 学歴: 八戸工業高等専門学校 (電気工学科) 卒業
- 家族: 妻と長女・次女の 4 人家族
- 現住所: 日野市旭が丘 2 丁目
- 趣味: 野球観戦、ランニング、山登り

みんなの想いを力に変えて確かな未来を創る!!

令和5年第2回日野市議会定例会が5月31日から6月16日まで開催され、市長より提出された議案、補正予算(第3号)などの審議、また自転車ヘルメット購入助成を含む経済支援・生活者支援緊急対応として補正予算(第4号)が組まれるなど、活発な議論が交わされました。審議された議案については賛成多数で可決されております。

本定例会で審議された内容や、一般質問で島谷ひろのりが議題とした内容、トピックスも含め、以下、主な内容をご報告させていただきます。

■ 令和5年第2回定例会 議案等審議結果についての詳細は日野市議会HPへ
<http://www.city.hino.lg.jp/shigikai/gian/1024137.html> 日野市HP ページID 1024137



1. 令和5年第2回定例会補正予算について(抜粋)

(単位:千円)

予算科目		物価高騰対策	補正金額
民生	子ども医療費助成の所得制限撤廃		37,840
	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金の支給	○	649,990
	障がい福祉サービス事業所への支援	○	50,728
	介護事業者への支援	○	90,758
	民間保育園等への支援	○	66,096
	子ども食堂への支援	○	1,960
衛生	医療機関等への支援	○	29,527
	带状疱疹ワクチン任意接種への支援		33,395
	がん患者へのアピアランスケア支援		600
教育	不登校児童・生徒への支援体制の強化		27,535
	私立幼稚園への支援	○	30,427
その他		136,760	
合計		1,155,571	

■ 子どもの医療費助成制度の拡充

子どもの健康を守るため、義務教育就学児(小学生・中学生)および、高校生等を対象とした医療費助成制度における「**所得制限**」と「**一部負担金**」を撤廃します。

(令和5年10月1日から)

◇実施スケジュール(予定)

令和5年 7月～ 新規対象者に申請書を送付

10月～ 制度改正開始

■ がん患者へのアピアランスケア助成事業

がん患者が治療を受けながら、自分らしい社会生活が送れるよう応援し、その支援のひとつとして、外見(アピアランス)の変化への補正具に係る費用を助成します。

◇ 対象品

ウィッグ、胸部補正具(補正パッド、補正下着など)

◇ 助成金額 上限 20,000円

問い合わせ先 日野市健康課(042-581-4111)

II. 島谷ひろのり一般質問（概要）

〔1〕 組織改編について、市民への丁寧な対応を求める



本年4月も、組織内部で役割分担のスリム化を図るなど、組織改編が行われました。これについては、新たな課題に対して、または既存の課題を更に解決していくため、組織改編が繰り返され自治体運営を行ってきていることであり、日野市側の意図として「組織が変わることで、市民サービス向上に期待してほしい」との、市民に対するメッセージも込められていることだと思います。

本質問では、組織改編を進める中での日野市の電子メールアドレスの変更とその後の対応について、現状をお伺いし、市民にもわかりやすい問い合わせ窓口の周知徹底へと改善に向け、市の考えを質しました。

●島谷ひろのり議員⇒今年の組織改編は、統合する部署もあれば、機能を移管することで部署が無くなるケースなど、「担当課に紐づく」メールアドレス自体が大きく変わっている組織が、複数見受けられる。新たに設定されたメールアドレスや、使わなくなるアドレス等の推移について。

◆日野市 メールアドレスは、基本、課又は係単位に付与している。職員、個人単位での付与はしておらず、現在 165 のメールアドレスを利用。今年4月での組織改正で新規に作成したメールアドレス数と削除したメールアドレス数は無いが、他の部署に移ったメールアドレス数は「6件」。過去5年で「新規に作成したメールアドレス数は7件」、「削除したメールアドレス数は4件」。「他の部署に移ったメールアドレス数は18件」となっている。

●島谷ひろのり議員⇒実態として、業務の引継ぎ漏れに対する市民からのご指摘を私の方にいただいた。業務の引継ぎ漏れは絶対にあってはならないし、市民目線で見ると問い合わせしていた担当課の既存のメールアドレスと、日野市側の組織構造が変わってしまっているケースがある。組織体制と問い合わせ先の変更点の「新旧対照表」を、ホームページや広報に記載することや、自動返信機能を活用し、新規の問い合わせ先が市民に直接伝わる工夫など、問い合わせする市民が迷わない改善を求める。

〔2〕 日野市自殺総合対策基本計画改訂に向けた補強点を問う

今回の質問は、日野市の重要施策である(仮称)子ども包括支援センター『みらいく』と、政府にて閣議決定された「自殺総合対策大綱」のポイントが、どのように連携し、今後の日野市の自殺対策に位置付けられていくのかについて、市の考えを質しました。

●島谷ひろのり議員⇒自殺対策に限らず、様々な施策で日野市の課題として挙げられるポイントは、「高校生・若者支援」。また、妊娠期や乳幼児期、小中学生への相談となると、担当課が違ふことで、何かしら相談したい市民側の目線に立つと、いわゆる「窓口のたらい回し」が散見される。

(仮称)子ども包括支援センター「みらいく」による「高校生・若者支援」の観点での相談体制の補強点を伺う。また、当事者へ適切な支援につないでいく「子ども・子育て総合相談窓口」の取り組みを伺う。

◆日野市 現在、日野市内には中高生世代がメインの対象となる公的な相談窓口や居場所等がなく、課題が表出してもつながる支援機関がない状況。(仮称)子ども包括支援センター「みらいく」では、新たに「中高生世代専用の居場所事業」を展開していく。令和4年度の庁内調整において、「子どもなんでも相談」を「相談窓口の充実」という施策カテゴリーで提案をしている。「子どもなんでも相談」では、子どもに関する各支援機関と連携をしながら、常に子どもの視点に立って相談を受け助言や解決に取り組むことで、子ども・若者の自殺対策強化に努める。



■ 一般質問の録画中継は日野市役所 HP で視聴できます。
<http://www.hino-city.stream.jfit.co.jp/>



市政や生活に対するお問合せはお気軽にご連絡ください。

島谷ひろのり相談室

TEL:042-581-8509 FAX:042-585-6005

E-mail:shimaya-kouenkai@fujielectric.com

HPとフェイスブックより活動内容をご覧ください。

島谷ひろのり
HP



お友達登録をお願いします!



豊田駅近く、富士電機東京工場東門より徒歩1分です。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

編集・発行：島谷ひろのり後援会

住所：東京都日野市富士町1番地 TEL:042-582-3005 FAX:042-581-0133